



四日市市自治会連合会

四自連だより

発行

R3年11月30日発行

【編集・発行】

四日市市自治会連合会

〒510-8601

四日市市諏訪町1-5

TEL 059-354-8287

e-mail:yonjiren@m6.cty-net.ne.jp

第26号



ごあいさつ

四日市市自治会連合会 会長 中村 克義

この度、四日市市自治会連合会会長に選任されました楠地区の中村克義でございます。

何卒ご指導、ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

四日市市自治会連合会では、連合自治会が中心となって、まちづくり協議会などにより、地区の活動団体（子供会・老人会・自主防・NPO等）に横ぐしを入れて連携する活動を推進しています。時代に対応した地域づくりを目指して、地域の絆を見直す取り組みを行っています。

しかしながら、昨年度から新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、各地区での恒例行事の延期、中止が相次いでおり、様々な活動が制限され、まちづくりが難しい状況が続いております。

自治会関係の皆様、感染予防対策に万全を期して、この事態を共に乗り越え、コロナ後の新たな地域づくりに向けてご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

第26号のおもな内容

- 令和3年度自治会長大会 P2
- 地域活動費（館長権限予算）での取り組み P3～4
- 津波防災イベントでの講演参加について P4
- 「地域の歴史」を題材にした高齢者の生きがいづくりと世代間交流 P5
- 市長との地域づくり懇談会 P6

令和3年度自治会長大会

10月28日（木） 四日市市自治会長大会において、第1部では、永年勤続表彰で52名の方々が受賞されました。

第2部は、「バスタ四日市誕生へ」というテーマで、三重県県土整備部長水野宏治氏から講演をしていただきました。

水野氏は、国土交通省道路局企画課時代に、バスタ新宿に携わり、品川や神戸・三宮、札幌、新潟など、全国各地の駅周辺プロジェクトで成果をあげ、令和2年度に三重県県土整備部長に就任されました。

四日市市のバスターミナル事業の国土交通省との重要なパイプ役を務めてみえ、今回は駅前再開発に欠かせないバスタプロジェクトの話を伺いました。



令和3年度 永年勤続被表彰 自治会長（52名）

（敬称略・順不同）

勤続25年（1名）		
共同地区	諏訪栄町西部	自治会長 林 悦男
勤続20年（4名）		
浜田地区	南起町	自治会長 藤田 峯雄
富田地区	西古川町	自治会長 伊藤 靖隆
常磐地区	石塚町三区	自治会長 倉本 知子
塩浜地区	浜旭住宅	自治会長 阿野田浅克
勤続15年（2名）		
常磐地区	大井手二丁目	自治会長 稲垣 正文
小山田地区	小山町	自治会長 里中 俊雄
勤続10年（14名）		
共同地区	諏訪栄町東部	自治会長 吉田 精治
共同地区	諏訪栄町北部	自治会長 別所 一幸
同和地区	同和地区連合	自治会長 後藤 洋介
橋北地区	新浜町西南	自治会長 田中 敏夫
橋北地区	滝川町第二	自治会長 皆川 克久
羽津地区	霞ヶ浦町北部	自治会長 鈴木 哲雄
富洲原地区	富田一色中町	自治会長 江口 浩信
富洲原地区	松原連合	自治会長 坂本 寛
富洲原地区	天力須賀常盤町	自治会長 渡邊 征一
川島地区	陽光台浮橋	自治会長 細川 和彦
四郷地区	東日野町第一	自治会長 伊藤 巧
四郷地区	笹川連合 笹川八丁目中区	自治会長 伊藤 春樹
四郷地区	UR笹川（AB地区北東）	自治会長 久保田正美
河原田地区	河原田地区連合	自治会長 河合 正一

勤続5年（31名）		
共同地区	北町第三	自治会長 真弓 俊昭
共同地区	諏訪栄町南部	自治会長 服部 盛太
浜田地区	浜田町第二	自治会長 三宅 康夫
海蔵地区	西阿倉川四区	自治会長 堀木 功雄
海蔵地区	阿倉川新町	自治会長 橋本 茂
海蔵地区	万古町	自治会長 松岡 茂夫
海蔵地区	三ツ谷南区	自治会長 佐藤万州夫
羽津地区	羽津町第一	自治会長 藤井 勝次
羽津地区	羽津町第二	自治会長 山本庸二郎
羽津地区	羽津中第一	自治会長 江崎 洋二
富田地区	西町第三西	自治会長 大矢知 保
富田地区	富田浜町南部	自治会長 田中 和貴
大矢知地区	大矢知町東陣屋	自治会長 加藤 亮介
八郷地区	伊坂台	自治会長 渡部 清
保々地区	保々地区連合	自治会長 出口 文彦
三重地区	坂部が丘四丁目	自治会長 寺地善四郎
常磐地区	赤堀新町	自治会長 森 正美
常磐地区	久保田第二	自治会長 竹腰 利治
常磐地区	大井手一丁目南	自治会長 後藤 佳昌
常磐地区	松本町西	自治会長 戸谷 孝行
四郷地区	小鹿が丘	自治会長 山口 進
四郷地区	西日野町第四	自治会長 田中 章史
四郷地区	高花平一丁目中部	自治会長 井上 治美
四郷地区	笹川七丁目第二	自治会長 増田 健
日永地区	大瀬古新町	自治会長 上田登美子
日永地区	追分町	自治会長 寺井 謙二
日永地区	菜の花苑	自治会長 堀川 明広
塩浜地区	大井の川町	自治会長 花井 卓也
内部地区	泉町	自治会長 長谷川 達
河原田地区	大治田	自治会長 吉田 隆一
楠 地区	東本郷二区	自治会長 森 昇一



※勤続年数については単位自治会長歴と連合自治会長歴を通算しております

地域活動費(館長権限予算)での取り組み

地域活動費(館長権限予算)を使った事業は地域おこし・地域の特色を高めるため、福祉、環境、子育てなどの地域課題に、各地区の市民センター館長の発案で、効果的に対応するものです。

昨年度に引き続いて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を実施することが難しい中、羽津地区、下野地区で開催した取り組みをご紹介します。

(館長権限予算)

地域活動の取り組み事例

01

下野地区市民センター

地区の防災をはじめ災害時に備えての考え方や準備のほか、実際に災害が発生した場合の対応について学習し、自身を守ることの大切さを学ぶとともに防災意識の向上を図ることを目的として、連合自治会、防災協議会、青少年育成推進委員会の協力のもと下野小学校の4年生を対象として防災キャラバンを開催しました。

神戸からお招きした「減災環境デザイン室」の室崎友輔氏から自然災害について実際の映像を交えて話を聞くほか、防災体操や災害時に役立つクイズを行ったりしたあと、3つのグループに分かれて「段ボールスツール(椅子)づくり」、「ロープワーク」、「紙食器づくり」を体験しました。どのグループもお互いに教えあってみんなで協力しながら紙食器や椅子を完成させていく姿が印象的でした。

使ったロープや段ボールスツール等は持ち帰ってもらいました。先生から教えていただいたことをご家庭で伝えてくれていると思います。これをきっかけに家族で防災について話し合いを深めていただき、地区全体の防災意識の向上の一助になればと思います。



段ボールスツール



ロープワーク



02

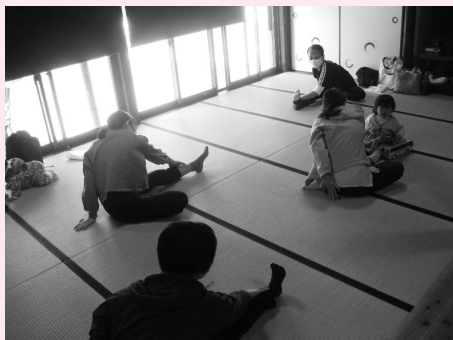
羽津地区市民センター

羽津地区は市内でも高齢化率が低く、若い世代が多い地区です。子育て世代も多いことから、楽しく安心して子育てできる環境づくりを支援するために、妊婦や子育て中の親子を対象に各種講座を古民家を改装した施設「さろん de 志氏我野」で開催しています。

ベビーマッサージ、親子バランスボール、親子ヨガ、マタニティヨガの講座に加え、バレエの要素にヨガやフィットネスの要素を加えたエクササイズを行うバレトン教室をそれぞれ月1回、計月5回ほど継続して開催し、地域の中でのつながりづくりを行っています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止した期間もありましたが、9月末に緊急事態宣言が解除されてからは、再び事前の体調確認や手指消毒などの感染対策を徹底したうえで開催しています。

講座には、毎回親子5組程度の参加があり、参加することによってできた住民同士のつながりを、子育てを終えても地域の中で継続していただき、さらには世代を超えてみんなで子育てできる地域につながればと願っています。



親子ヨガの様子



バレトンの様子

津波防災イベントでの講演参加について



11月5日「津波防災の日」に合わせて、岩手県釜石市にて内閣府主催 津波防災のあり方考えるイベントが行われました。四日市市自治会連合会として「四日市市の防災と女性の視点を取り入れた避難所づくり」と題したテーマで事務局長の大瀧さんが事例発表しました。全国各地の取り組みの発表と意見交換が行われ、防災について学ぶことができる貴重な場に参加することができました。今後も防災のネットワークづくりを進めていく予定であります。



※当日は、会場での講演とオンラインのハイブリッド開催となりました。

内閣府

11月5日は 津波防災の日 世界津波の日

令和3年度
「津波防災の日」スペシャルイベント

2021.11.5 (金) 14:00-17:00

参加
無料

趣旨	当日のプログラム (予定)
<p>東日本大震災の発生から10年余りの歳月が過ぎました。地震・津波の被災地においては復興が進んでいますが、我が国においていまだに発生規模「大」規模な津波を伴う巨大自然の脅威が依然として存在しています。</p> <p>被災地、避難先・避難先周辺において、大震災を契機として復興の足掛かりとなる「津波防災の日」を契機として、国・自治体として取り組まなければならない「津波防災」をテーマに、様々な主体や機関が連携協力し、取り組むべき活動や、若手職員が参加し、意見を交換してください。</p> <p>開催概要</p> <p>会場：岩手県釜石市 (釜石市民ホール TETTO) (防災推進協議会が中心)</p> <p>開催形式：観覧とオンラインのハイブリッド開催 (観覧は釜石市民ホールにて、参加はオンラインです。) ※、オンライン参加は、事前申し込みが必要となります。 ※、オンライン参加は、事前申し込みが必要となります。</p> <p>お問い合わせ：一般財団法人防災推進協議会 (防災推進協議会) までご連絡ください。</p>	<p>【講演】 内閣府特別顧問 藤本 節子 【第1部 基調講演】「東日本大震災の経験と今後の津波防災」 今村 文彦 (東北大学災害科学国際研究所 所長)</p> <p>【第2部】「一人一人として輪になって津波防災」に向けて オンラインセッション 基調 丸木 久志 (釜石市防災推進協議会 会長) 司会 藤本 節子 (内閣府特別顧問 特別顧問 基調) 基調 大瀧 あずさ (四日市市自治会連合会 事務局長) 村上 昌広 (防災推進協議会 代表理事)</p> <p>参加申込方法 下記URLより必要事項をご記入の上、11月2日(木)までご参加申し込みください。</p> <p>申込URL: https://cepcr.jp/ky/2021/1105/</p> <p>お問い合わせ：一般財団法人防災推進協議会 (防災推進協議会) までご連絡ください。</p> <p>主催：内閣府、防災推進協議会、防災推進協議会、事務局：一般財団法人防災推進協議会</p>

「地域の歴史」を題材にした高齢者の生きがいづくりと世代間交流 『ふるさとサロンかわらだ』の取り組み

発表者 河原田地区連合自治会 会長 河合 正一

河原田地区は鈴鹿川、内部川の合流部に位置し昭和30年代前半までは一面に水田が広がる農村地帯でした。現在、北部はコンビナート地帯に、内部川以南は流通関連企業地や住宅地へと変貌しています。西部の丘陵地では今でもみかんの栽培が行われ、県立四日市農芸高校もこの丘陵地の一角にあります。東海道の追分から別れた伊勢街道とJR関西線・伊勢鉄道が地区を縦断しており、かつて伊勢参宮の人々が行き交った旧道には今も往時を偲ばせる道標や常夜燈などが残っています。

地域の歴史資料

農村としての時代が長く、大きな権力者や有名な文化財はありませんが、それなりに興味深い歴史が刻まれてきたことが先人の調べた資料でわかります。「河原田地区郷土史・前編」宮田嘉七編（昭和40年11月発行）、「河原田地区郷土史・戦後のあゆみ編」河原田地区郷土史研究会編輯（平成12年7月発行）をはじめ、毎年発行されてきた「河原田地区広報誌」の中にも『ふるさとむかしがたり』といった特集記事が連載されていました。これまで河原田地区には他地区にあるような「郷土資料館」といったものが存在せず、郷土資料の多くは市民センターの一角に置かれていました。

ふるさとサロンかわらだ

河原田神社旧宮司邸が宮司夫妻亡き後空き家状態となっていました。所有者の理解もあり地域活動に利用できることとなり、令和2年度に四日市市の支援を受け、高齢者の健康と生きがいづくりを兼ねて地域の歴史を次世代に伝える活動を行う拠点『ふるさとサロンかわらだ』として整備しました。そこへ令和3年1月から定期的に地域の高齢者に集まっていただき「歴史カフェ」を開催しています。参加者同士で昔の暮らしを語りあったり古い写真や郷土資料を皆で整理しながら地域の歴史の保存活動をしています。時には近隣の史跡めぐりや伝統文化の体験会なども採り入れ参加者の興味・知識を深めています。江戸時代に当地区にも関係のあった桑名藩の連鶴作り体験会は大変好評でした。当サロンは、河原田神社下を流れる谷川の桜並木や旧伊勢街道にも面した絶好の場所に立地しており、毎年4月に開催される「かわらだ桜まつり」の会場や7月に開催される「南・北河原田町天王祭」のクライマックス会場にも近接しています。本年4月には河原田地区で開催された「ダメ・ゼッタイ!薬物乱用防止啓発キャンペーン」の会場としても使っていただきました。今後は小学校の授業等若い世代との交流も進め、立地を生かした様々な交流の場として活用していきたいと考えています。



◀ふるさとサロンかわらだ



▼「歴史カフェ」連鶴作り体験会



◀ダメ・ゼッタイ!
薬物乱用防止啓発キャンペーン

市長との地域づくり懇談会

一昨年度まで、各地区で行われていた「市長のタウンミーティング」が、今年度は参加人数を絞ったうえで、自治会役員等が参加する「市長との地域づくり懇談会」として行うことになりました。8月から開催されていましたが、緊急事態宣言の期間は開催できなかったため、10月から再開しています。

地域課題やそれぞれの地区の活動などを市長に直接伝えて、地域の現状を知ってもらう良い機会となっています。

令和3年度 市長との地域づくり懇談会 日程



日付	曜日	地区
8月7日	土	塩浜
8月16日	月	河原田
10月8日	金	小山田
10月12日	火	中部
10月28日	木	内部
11月2日	火	川島
11月8日	月	桜
11月12日	金	三重
11月16日	火	大矢知
11月19日	金	保々
11月25日	木	富田
11月30日	火	四郷

日付	曜日	地区
12月1日	水	羽津
12月5日	日	八郷
12月8日	水	下野
12月10日	金	水沢
12月13日	月	富洲原
12月22日	水	神前
1月12日	水	橋北
1月18日	火	海蔵
1月26日	水	県
2月2日	水	日永
2月8日	火	常磐
2月15日	火	楠

四日市市自治会連合会総会

四日市市自治会連合会総会は、昨年同様コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面をもって開催いたしました。令和3年度の役員を紹介します。

役員人事

会長	中村 克義 (楠地区)
副会長	伊藤 隆夫 (桜地区)
副会長	家城 宏光 (港地区)
副会長	伊藤 哲 (四郷地区)
副会長	山内 満 (橋北地区)
副会長	渡邊 重信 (大矢知地区)
副会長	諸戸 靖 (内部地区)

《編集後記》

四自連だよりは、四自連の事業や、四日市市と協働で行っている活動を紹介し、みなさんにご理解、ご協力いただくために発信しております。今回の四自連だよりは、事業の延期等により、記事の掲載を縮小させていただいておりますことご了承下さい。

四日市市自治会連合会は、市内のいろいろな地域活動や、課題解決していくために情報交換できる場として今後も活動していきたいと思っております。

四日市市自治会連合会事務局 〒510-8601 四日市市諏訪町1-5
TEL・FAX 059-354-8287